

個人のパソコンにおけるセキュリティ対策の実態

—— インターネット利用者意識調査 2008 から

スパムメールやウイルスなど、インターネット上のさまざまな脅威に、人々はどのような対策をとっているのでしょうか。

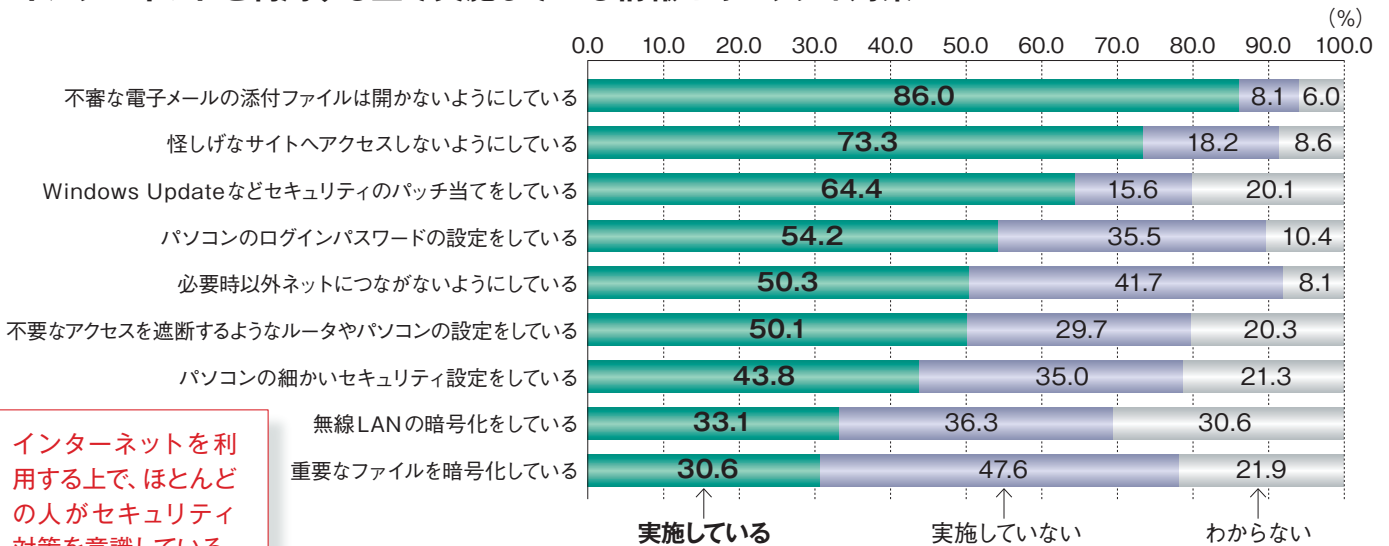
NRIグループの情報セキュリティ専門会社、NRIセキュアテクノロジーズが今年3月に行った一般生活者向け調査によると、ほとんどの利用者が「不審な電子

メールの添付ファイルは開かない」「怪しげなサイトにはアクセスしない」などの対策をとっています。Windows Updateなどセキュリティのパッチ当てやログインパスワードの設定についても、半数以上が実施していました。

では、セキュリティ対策にはどの程度の金額をかけているの

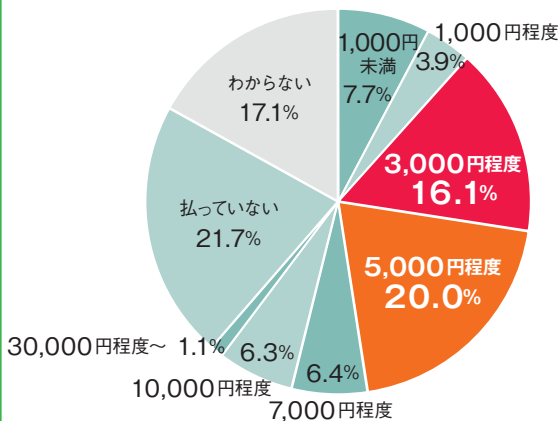
でしょうか。個人がパソコンのセキュリティ対策に払っている金額は年平均で3,629円、払ってもよいと思う金額は年平均で3,601円でした。2006年の調査ではそれぞれ4,000円と4,238円であったため、セキュリティ対策にかかるコストが下がっていることがうかがえます。

インターネットを利用する上で実施している情報セキュリティ対策

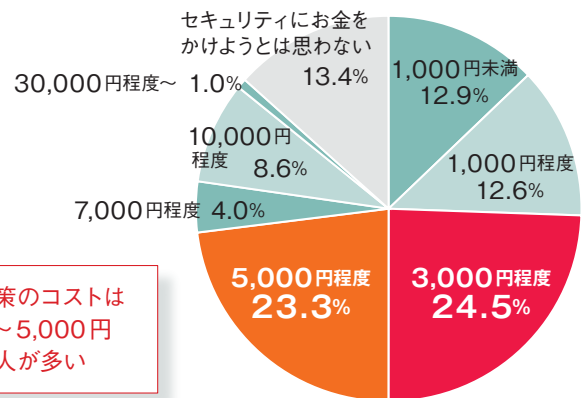


インターネットを利用する上で、ほとんどの人がセキュリティ対策を意識している

個人所有のパソコンのセキュリティ対策に、1年間にどのくらいの金額を払っているか



個人所有のパソコンのセキュリティ対策に、1年間で払ってもよいと思う金額



セキュリティ対策のコストは年間3,000円～5,000円程度としている人が多い

調査概要)「情報セキュリティに関するインターネット利用者意識調査2008」
実施時期=2008年3月/対象=インターネットを利用する16歳以上の一般生活者/回収サンプル数=2,000(うち会社や団体などに勤務しているビジネスパーソン:966)